

課題別普及活動計画

1 地域課題一覧

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
1	持続する 地域農業の 推進	<p>農産物の安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別栽培「ゆめぴりか」の高品質安定生産施肥改善実施農家戸数：(1 1 3 戸) ・果菜類の栽培管理の改善 果菜類の栽培管理改善戸数： (1 1 2 戸) ・菜類の栽培管理の改善 こまつなの栽培管理改善 戸数： (0 0 1 戸) ・地域の担い手の育成 担い手の水稻栽培技術向上 法人従業員の栽培技術の習 熟度： (0 0 80%) 	旭川市	旭正共栄 地区(17 戸)	松本係長 高木専主 鈴木専主 岸本専普 河村専普 早勢普指	R3 ~R7	24
2	転作での新 規作物導入 への支援	<p>新規転作物の安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規作物(たらの芽・加工かぼちゃ等)の適正管理実施戸数： (0 1 戸) 	旭川市	永山地区 新規転作 作物導入 農家 (3戸)	松本係長 高木専主 鈴木専主 岸本専普 河村専普 早勢普指	R3	
3	生産性の 向上による 集落営農の 発展	<ul style="list-style-type: none"> ・営農技術改善による収量・品質の向上 飼料用子実トウモロコシの導入：(243a 243a 300a) 秋まき小麦の10a当り収量向上： (447kg 447kg 540kg) 大豆の10a当り収量向上： (175kg 175kg 240kg) 業務用米の施肥改善： (60a 60a 700a) 直播栽培の苗立本数確保： (150 150 180本) ・担い手の栽培技術向上 栽培技術の習熟： (0 人 0 人 4 人) 	旭川市東 旭川	日の出 地域 (7戸)	星係長 黒川専主 古川専普 藤原主査	R3 ~R7	28

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
4	秋まき小麦 の栽培技術 の向上	「ゆめちから」適正施肥の実 施による収量性の向上 ・畑作地帯収量540kg/10a以上 :(7 12戸) ・水田転作地帯収量360kg/10a :(11 19戸)	旭川市 西神楽	秋まき小 麦栽培農 家 (42戸)	藤原主査 星係長	R3 ~ R5	
5	水稲直播栽 培技術の向 上	苗立本数確保による収量向上 ・苗立本数170本/以上: (4 7戸) ・収量540kg/10a以上: (2 5戸)	旭川市西 神楽	西神楽水 稲直播部 会 (9戸)	古川専普	R3 ~ R7	
6	ピーマンの 生産量確保	整枝技術の向上による花止 まりの回避 ・7月中旬開花位置と生長点 の長さ5cm以上: (5戸 9戸) ・JA指標収量9t/10a以上: (3戸 7戸)	旭川市東 旭川	ピーマン 部会12戸	黒川専主	R3 ~ R6	
7	水稲直播部 会支援	水稲直播栽培実施農家の栽 培技術向上に向けた支援 ・苗立本数および成熟期調査 を実施した農業者の割合: (73 80%) ----- ・苗立本数を実施した農業者 の割合: (60 75%)	鷹栖町 (北野) 鷹栖町 旭川市 (東鷹栖)	水稲直播 栽培実施 農業者 (JAあさ ひかわ直 播研究会 19戸) (JAたい せつ直播 研究会 8戸)	竹内専普 竹元普職	R3	
8	労働生産 性の高い中 山間地域農 業の実現	省力化技術の導入と拡大 ・省力化技術導入農家戸数: (0 0 3戸) 転作作物の導入と栽培改善 ・新規作物の導入検討: (0 0 3戸) ・秋まき小麦の栽培改善: (実施技術項目数全8項目中 2個 2個 8個)	鷹栖町	鷹栖町北 斗地区 (13戸)	田下係長 吉田専主 竹内専普 竹元普職	R3 ~ R7	36

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
9	きゅうり新規 栽培農家への 技術支援	新規作付農家の栽培安定に 向けた栽培管理指導 ・適正な栽培技術実施率 R2年度就農者(3名): (77.7 83%) R3年度就農者(2名): (0 80%)	鷹栖町	あったか ファーム 卒業生 (5戸)	吉田専主 田下係長	R3 ~ R4	
10	新たな栽 培技術を活 用した持続 可能な農業 経営の確立	省力化技術導入による労働 軽減 ・水稻の省力化技術の導入実施 成苗ポット疎植栽培導入: :(現状0戸 目標1戸) 高密度播種栽培導入: (現状0戸 目標1戸) 若手農業者のスキルアップ ・水稻育苗後の新規栽培法の 技術習得 ミニトマトの袋培地隔離 床栽培導入: (現状0戸 目標2戸)	当麻町	当麻町緑 郷1-1区、 1-2区 (8戸)	近藤係長 小柴主査 桂川専主 野原専普 井村専普 小林専普 田中普指 水尾普指 道畑普職 伊藤次長	H3 ~ R7	60
11	ミニトマト の収量性の 向上	肥培管理の改善による収量 性の向上 ・単位面積当たり収量前年比 15%向上農業者: (現状0戸 目標3 戸)	当麻町	当麻町そ菜 研究会トマ ト部会半促 成栽培農 業者 (10戸)	小林専普 道畑普職	R3 ~ R4	
12	業務用米の 収量向上	業務用米(きらら397)の増収に 向けた栽培改善の取組支援 ・生育に合わせた肥培管理実 施農業者: (現状3戸 目標7戸)	比布町	比布町き らら397 栽培農家 (7戸)	田中普指 小柴主査	R3 ~ R4	
13	冬どり出荷 いちごの 栽培体系の 確立 (「ぴっぷい ちご」再振興 プロジェクト)	冬いちご「加温促成高設栽 培」の安定生産に向けた栽培 体系の確立 ・目標収量: (現状300kg 目標450kg)	比布町	実証栽培 法人 (1法人)	小柴主査 小林専普 田中普指 水尾普指 道畑普職	R3 ~ R4	
14	水稻省力的 な栽培技術 の検討	高密度は種栽培への取り組 み支援 ・「えみまる」による高密度 は種栽培(現状0 目標1事 例)	愛別町	省力化栽 培技術導 入志向農 家 (4戸)	桂川専主 小柴主査	R3	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
15	酪農経営の 安定化	若手従業員のスキルアップ と作業手順の平準化による 生産性の向上 ・出荷乳量：(R2対比103%)	上川町	酪農法人 (1法人)	野原専普 小柴主査 田中普指 井村専普	R3	
16	酪農支援シ ステムの構 築支援 (道営草地畜 産基盤整備 事業(ふらの 地区))	ふらの哺育育成センターの 円滑な運営に向けた準備支 援 ・預託条件理解戸数： (7 29戸)	上富良野 町、中富 良野町 ----- 富良野市、 南富良野 町、占冠村	ふらの哺 育育成セ ンター利 用農家 (29戸)	餌取専主 光永係長 ----- 餌取専主 八田係長	R3	
17	種子小麦の 生産支援	小麦良質種子の安定生産 ・全筆合格：(23戸 23戸)	上富良野 町	J A ふらの 麦採種 部会 上富良野 支部 (23戸)	寺島専主 光永係長	R3	
18	次世代へ つなく足腰 の強い農業 技術の基盤 づくり	主要作物の安定的な収量・品 質の確保 ・マッピングによるほ場 管 理台帳の作成 ほ場マップの作成： (0戸 0戸 6戸) ・地力の維持向上 土づくり実践戸数： (0戸 0戸 6戸) 経営管理能力の向上による 経営力の強化 ・経営の現状把握および財務 諸表の理解 貸借対照表の作成戸数： (4戸 4戸 6戸)	中富良野 町	旭中 北三地区 (6戸)	光永係長 寺島専主 南専主 小島普指 今村普指 佐藤普職 渡邊支所長	R3 ~ R7	74
19	新規就農者 の農業技術 習得 (中富良野町 産業担い手 サポート事業)	基礎的な農業技術習得 ・技術理解度向上人数： (0 8人)	中富良野 町	新規 就農者 (8人)	光永係長 寺島専主 南専主 小島普指 今村普指 佐藤普職	R3	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
20	迷わない 営農で地域 を拓く (水利施設等 保全高度化 事業畑地帯 総合整備事 業(中山間地 域型))	生産性の高いほ場づくりの 推進 ・ 土壌実態の把握と地域共有 把握した戸数(戸): (0 0 11) 営農ビジョンの検証と実践 ・ 営農シミュレーション実施 と問題点の抽出 実施件数(件): (0 0 4) 家族内技術力平準化 ・ 研修会などでの習得技術の 家族内共有 習得技術共有率(%): (0 0 30) 個別農家の技術懸案事項の 解消 ・ 懸案事項の抽出と解消 取組件数(件):(0 0 7)	富良野市	老節布北 進(11戸)	八田係長 餌取専主 木村専主 草野専主 沼袋普指 佐藤専職 加藤普職	R3 ~ R7	90
21	富良野市 担い手育成 機構修了者 (独立自営就 農者)に対す る技術実践 支援	基本栽培管理技術の実践に 向けた支援 ・ 基本技術実践者数: (0 5組)	富良野市	独立自営 就農 1 ~ 3年目の ミニトマ ト作付者 (5組)	八田係長 草野専主 沼袋普指 加藤普職	R3	
22	飼料用とう もろこし栽 培における 生産性向上 技術の推進	飼料用とうもろこし栽培に おける基本技術の実践 ・ 管理技術の適正実施 実践農家戸数:(0 2戸)	占冠村	占冠酪農 家 (2戸)	餌取専主 八田係長	R3	
23	秋まき小麦 「ゆめちか ら」の安定生 産技術の定 着	ゆめちからの栽培管理技術 の実践支援 標準的な栽培管理技術の実 践戸数 (0 4戸)	南富良野 町(北落 合地区)	ゆめちか ら栽培農 家 (4戸)	八田係長 佐藤専職	R3	
24	若手女性農 業者の育成	課題解決能力の向上支援 ・ 講習内容の活用者数 (6 7名)	地区一円	たいせつ 農業さく ら塾生 (10名)	小笠原専主 田中専普 京極普職 佐藤専主 井口普職 辻係長	R2 ~ R3	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
25	トマト生産 技術の向上	女性農業者のトマト栽培技 術の習得と実践 ・改善技術の実践者数： (0名 4名)	美瑛町	JAびえい とまと生 産部会置 杵牛地区 (9戸)	田中専普 堀田専普 木村係長	R2 ~ R4	
26	びえい農 業 S D G s への挑戦	永続的な畑地利用の実践 ・衛星リモートセンシングに 基づいた小麦窒素施肥 (衛星リモセン窒素施肥農 業者：0戸 0戸 7戸) ・持続的営農活動のための経 営課題解決 (取り組み農業者： 0戸 0戸 5戸) 次世代を担う農業者の経営 管理能力育成 ・経営解析ツールを用いた経 営分析の実施 (ツール使用者： 0戸 0戸 3戸)	美瑛町	赤羽地域 (10戸)	木村係長 佐藤専主 堀田専普 田中専普 井口普職	R3 ~ R7	100
27	「そらゆき」 の安定生産に 向けた栽培技 術の向上	良質苗生産の推進 ・健苗育成農家数： (2戸 4戸)	東神楽町	「そらゆき」 栽培農家 (7戸)	京極普職 藤本普指	R3 ~ R4	
28	水稻を核 とした農業 経営の安定 化！	水田の大区画化における水稻の 安定生産及び高品質米生産技術 の確立 ・高品質米生産技術の推進 (安定生産技術実施戸数： 0戸 0戸 5戸) ・土壌型別基盤整備後1~3年 目の施肥方法の普及 (土壌物理・化学性に基づく 施肥取組農家数： 0戸 0戸 3戸) 担い手の育成と交流の推進 ・後継者の基本技術習得に向 けた支援 (水稻栽培研修会参加者数： 0人 0人 0~30人) ・雇用労働者の作業性改善 (農作業マニュアルの作成参 加農家数：0戸 0戸 3戸))	東川町	東部地区 (14戸)	辻係長 小笠原専主 藤本普指 京極普職 鹿野支所長	R3 ~ R7	112

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
29	地域と連携して取り組む安定的な後継牛の育成	市営大和牧場の運営および飼養管理の改善による育成牛の発育向上 (育成牛の日増体量向上： 前年比5%)	士別市	士別市公共牧場運営協議会 (利用農家11戸、1組織含む)	大日方主査 伊藤普職	R3 ~ R4	
			和寒町	士別市公共牧場運営協議会 (利用農家5戸含む)	大日方主査		
30	持続的で収益性の高い温根別農業の確立	畑作物の安定生産 ・大豆の低収要因の解明 (基本技術見直し戸数： 0 0 5戸) 地域を支える担い手 ・若手農業者に対する研修会の実施の育成 (自主課題取り組み戸数： 0 0 3戸)	士別市	士別市温根別町北線地区 (9戸)	千川係長 佐々木専主 牧野専主 仲田専普 立浪普指 伊藤普職 植村支所長	R3 ~ R7	126
31	新規就農希望者の技術習得支援	就農に向けた技術支援 ・栽培技術の理解度： (0 0 50%)	士別市	士別市農業研修生 (3名)	千川係長 佐々木専主 仲田専普	R3 ~ R5	
32	土地生産性を維持する持続可能な農業の確立	主要作物の生産性向上 ・小麦の栽培改善項目の実施 戸数：(0戸 0戸 4戸) 地域の将来構想確立 ・作物別収支・労働力の把握 戸数：(0戸 0戸 3戸) ・農地利用の課題共有 検討会の開催： (0回 0回 1回)	剣淵町	剣淵町東町南地区 (28戸)	山羽係長 大日方主査 金田専主 合羽井普指 川村普職 植村支所長	R3 ~ R7	138
33	水稲省力化技術の普及	水稲高密度は種栽培の普及 ・水稲高密度は種栽培実施戸数： (4戸 4戸 6戸)	剣淵町 和寒町	剣淵町稲作振興会役員 (10戸) 和寒町稲作振興会会員 (10戸)	合羽井普指 山羽係長	R3	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
34	アスパラガス減収要因の分析と対策の実践	アスパラガスの増収対策 ・若茎Brix調査実践者数： (7戸 30戸)	名寄市	J A 道北 なよろア スパラ部 会露地ガ インリム 栽培者 (124戸)	平山係長 山本普職	R3 ~ R4	
35	大豆の品質向上	適期作業の推進 ・適期は種実施農業者 (5/25まで):(58% 80%) ・アブラムシ類の防除実施農 業者 種子塗抹+は種1か月後 の茎葉散布:(0% 80%)	名寄市	名寄市智 恵文地区 大豆生産 者(37戸)	越智主査 奥野普職 土佐野普職	R3	
36	酪農経営と所得の向上	省力化飼養管理技術の推進 ・施設改善実施戸数 (0戸 3戸)	名寄市	名寄市乳 検組合員 (9戸)	後藤主査	R3 ~ R4	
37	高密度は種栽培における栽培管理技術の向上	高密度は種栽培の定着に向 けた栽培技術の実践 ・草丈、葉数の基準値達成農 家戸数： (密苗：草丈10~12cm、葉数 2.0~2.3枚 0戸 3戸) (密播中苗：草丈10~12cm、 葉数2.6枚以上 0戸 2戸)	名寄市	もち米省 力化研究 会 (5戸)	平山係長 小板專普 金澤普職 吉岡普職	R3 ~ R5	
38	持続可能な経営体の育成による魅力あるゆとり農業の実現	法人設立・運営に向けた検討 ・収支計画(5カ年)の作成： (0 0 1) 法人経営における作業体系 の確立 ・作業計画の作成： (0 0 1) 大豆の栽培管理技術の改善 ・基本的な栽培管理実施戸数： (0戸 0戸 5戸)	名寄市	名寄市智 恵文瑞和 地区 (8戸)	平山係長 小板專普 金澤普職 山本普職 奥野普職 吉岡普職 土佐野普職 越智主査 後藤主査 木村支所長	R3 ~ R7	148

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
39	ライフステージに合わせた経営の構築	将来設計に基づいた農業経営の推進 ・飼養管理および作物栽培方法の見直し： (0戸 3戸・1法人)	美深町	川西地区 (7戸1法人)	中山係長 伊藤主査 長谷専主 小野専普 林 専普 尾崎普職 石澤支所長	R3 ~R7	170
40	特別栽培米の生産支援	特別栽培米の栽培技術の定着 ・目標事項に対する基準達成度の評価：(適正な栽培技術の実施 1戸 3戸)	下川町	北はるかもち米生産組合下川部会 (6戸)	林 専普 小野専普	R3 ~R4	
41	地域中堅・若手農業者グループの育成	グループ活動の支援 ・新規参入者の植生改善実施： (0戸 1戸)	中川町	中川町 SOIL (7戸)	小野専普 中山係長	R3 ~R4	

2 広域推進事項一覧

業務区分	推進事項 (関連事業))	主たる 対象 市町村	普及 対象	担当者	活動 期間	頁
担い手	地域農業を支える多様な人材への支援・	管内 一円		田村主査 山本主普 西川主普 星係長 八田係長 辻係長 大日方主査 後藤主査 伊藤主査 (地域係全員)	R3 ～R7	173
	管内における組織経営体と地域農業支援組織の育成・強化					
情報・ クリーン・ 有機	技術情報の共有化の推進	管内 一円		竹村主査 山本主普 田下係長 寺島専主 木村係長 千川係長 平山係長 小野専普 (地域係全員)	R3 ～R7	177
	環境保全型農業の推進	管内 一円		竹村主査 山本主普 小柴主査 南専主 木村係長 千川係長 平山係長 長谷専主 小島専普 (地域係全員)		
高付加 価値化	・高付加価値化に関する情報収集と推進手法等の整理 ・情報を活かした高付加価値化への支援	管内 一円		松田主査 西川主普 桂川専主 光永係長 小笠原専主 山羽係長 平山係長 長谷専主 (地域係全員)	R3 ～R7	181